

地域と商店街を結ぶ！JR嵯峨嵐山駅前で「嵯峨嵐山秋祭り」が開催決定



JR嵯峨嵐山駅から天龍寺までの道沿いをメインストリートに構成される嵯峨商店街は、地域住民と商店の繋がりを深めるため「嵯峨嵐山秋祭り」を開催決定。10月26日(土)・27日(日)の11時から17時までJR嵯峨嵐山駅前ビナリオ広場を会場に、地域のキッチンカー・縁日・音楽祭・パレードを実施。地域の子どもたちが参画できる祭りを目指し、26日には嵯峨中学校吹奏楽部が音楽祭に出演。両日、嵯峨商店街を巡るスタンプラリーや好きなコスチュームを着て参加できるパレードを開催。縁日のボランティアには洛西高校の学生が参加する。京都市内の行政区でも3番目に子どもが多い右京区で、お祭りを通して子育て世代が地域参画しやすい場を提供。お祭りを通して、地域住民に商店街の存在を再認識してもらい、利活用促進を目指す。

地域住民と商店街を繋ぐ「嵯峨嵐山秋祭り」

京都市内にある11の行政区のうち3番目に子供が多い右京区*では、子育て世代が広く楽しめる地域イベントが求められている。京都府が行った子育て世帯への調査によると子育てをする上で地域の支えが重要視されており、地域住民どうしが顔を合わせ、交流できる機会創出が必要である。嵯峨商店街では地域に根ざした商店街として5年にわたり「嵯峨嵐山秋祭り」を開催している。コロナ前のインバウンドブームにより観光需要が絶えない嵐山地域で、地域住民と商店の繋がり作り、日常的に観光客を受容する地域に対し観光収益を地域住民に還元する取り組みだ。

*令和四年度統計解析No,131

地域の子どもたちが心から楽しめる商店街に

嵯峨嵐山秋祭りでは地域に根ざしたお祭りを目指し、商店街・地域の学校・子供達が参画する催しを実施。10月26日(土)27日(日)の両日開催する音楽祭では、26日に嵯峨中学校吹奏楽部、27日に嵯峨中学校琴部が日頃の練習の成果を地域に披露するため参加。両日14時から、JR嵯峨嵐山駅から天龍寺までをハロウィン仮装や好きなコスチュームを来て参加できるパレードを開催。このパレードはお囃子などを得意とする和楽器演奏の山本社中が音頭を取る。

また、商店街を巡ることを目的として「嵯峨商店街スタンプラリー」を実施。子ども向けにはハンコを活用したスタンプラリー、大人は嵯峨商店街公式LINEをお友達追加するとQRの読み取りで参加できる。参加者には商店街加盟店の商品が当たる抽選会を実施。商店街を巡り、どのようなお店があるのか地域住民に再認識してもらうための施策である。



嵯峨嵐山秋祭り開催概要

JR嵯峨嵐山駅南側のビナリオ広場をメイン会場に、地域のキッチンカー・縁日・屋台が展開され2日間限定のお祭り会場となる。嵯峨嵐や秋祭りは入場無料で誰でも参加でき、観光客・地域住民・商店街加盟店の交流が大きな目的となっている。

日時: 10月22(土)～23日(日) 午前11:00 午後5:00

会場: JR嵯峨嵐山駅前ビナリオ広場(右京区嵯峨天龍寺車道町)、嵯峨商店街

アクセス: JR山陰本線 嵯峨嵐山駅徒歩1分、京福電鉄(嵐電)嵯峨駅徒歩5分、阪急嵐山線嵐山駅徒歩15分

催し:

【JR嵯峨嵐山駅前ビナリオ広場】

- ・スタンプラリー景品交換所
- ・嵯峨商店街名店市(グルメ&キッチンカー)
- ・嵯峨音楽祭
- ・カラオケ大会(26日のみ)
- ・ジェームスJr.プロジェクト
- ・縁日(ヨーヨー釣り・スーパーボールすくい・射的・金魚すくい)

【嵯峨商店街】

- ・スタンプラリー
- ・HALLOWEEN PARADE(両日14時から)

下記、公式サイト公式Instagramにて最新情報を随時発信、スタンプラリーの参加にはLINE公式アカウントのフォローが必要となる。

公式サイト:<https://sagaarashiyama.jp/happyhalloween2024/>

公式Instagram:<https://www.instagram.com/saga.arashiyama.shoutengai/>

LINE公式アカウント:<https://lin.ee/di6FwVj>

嵯峨商店街活性化委員について

嵯峨商店街で店舗やサービスを営む商店街加盟店舗店主・スタッフ等が有志で集まり、嵯峨商店街をよりよくするためにイベント企画やお祭り等を考え、一丸となって実施しています。これまでに、夏祭り、秋祭り、年末大感謝祭お客様向けクーポン配布企画、商店街のシンボルフラッグ作成等を行いました。

【嵯峨商店街秋祭り】広報協力「頼 -tano-」について

2021年6月設立、地域企業・組合・町おこし等におけるイベント企画、広報補助、プレスリリースの執筆等を含むソーシャルメディア補助等の事業を実施する「地域のなんでもや」。主な活動地域として、嵯峨商店街、西陣等が挙げられる。「産廃を減らす、思いを紡ぐ」を理念に掲げ、新規事業として、京都・西陣地域の産業廃棄物を再利用するハンドメイドアクセサリーブランド「sampai」を立ち上げている。

<リリースに関する報道機関様向けお問い合わせ>

頼 -tano- 代表 : 宮武愛海

メールアドレス : tano.co.creation@gmail.com

TEL : 090-8097-5232